

食品ロスの現状と 私たちにできること

まだ食べられる食品が捨てられている現状。
私たちにできることって何だろう？

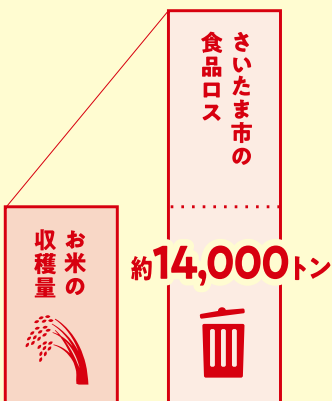
食品ロス
の現状
1

さいたま市の 食品ロスは年間 約14,000トン

これは、市内で1年間に収穫される
お米(水稲)7,370トンの

約2倍にあたります。

平成28～29年 関東農林水産統計年報



食品ロス
の現状
2

まだ食べられる食品が 捨てられている。

家庭から出る年間約14,000トンの食品ロスのうち、手をつけずに捨てられてしまう「手つかず食品」が、約60%(8,400トン)を占めています。この中には、割引販売された食品もあり、食べきれない量を購入し、気づいたときには消費・賞味期限が切れ、捨てられたことも原因と考えられます。

さいたま市の食品ロス約14,000トンのうち▶

※食品ロス発生量は、組成調査に基づき推計。



食品ロス削減へ 私たちができること

Action 1

買いすぎない、ちゃんと使いきる

まず、買い方・整理術を身につける!

スープ作家さんに聞く、かしこい暮らし方。
食品ロスをなくし、家計のロスも削減。

➔ P⑤～⑥



Action 2

買い方・整理術でも余った食材は

日曜日にスープにして食べきる!

具たくさんのおスープなら、一品でも
栄養バランスに優れ、体にも家計にもやさしい。

➔ P⑦～⑩



Action 3

余った食品は、みんなでシェア

フードドライブ[※]に参加しよう!

※フードドライブとは
ご家庭で余った食品をフードバンクを通じ、
地域の福祉施設などに寄付する活動。

余った食品がポイントに! フードシェア・マイレージ

ご家庭で余った食品^{※1}を指定場所に持ち込むと、ポイントがたまり、地域商店で使える「フードシェア・マイレージ」を実施しています。回収した食品はフードバンク埼玉を通じて福祉施設などに寄付されます。

※1 対象食品は「賞味期限2ヶ月以上」「未開封」「常温保存可能」「破損していない」ことの4つの条件を満たしたものに限りま。

イベント回収も実施中!

各種イベントでもフードドライブを実施していますので、ぜひご利用ください。

詳しくは [さいたま市食品ロス削減プロジェクト](#) [検索](#)

フードシェア・マイレージの流れ

もったいないけど、食べきれない...

